

## 令和4年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	5. 固定資産情報管理システム運用事業
項	2. 徴税費	中事業	
目	2. 賦課徴収費	担当所属	資産税課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		5年間計画額			
臨時	単独	計画	0	0	6,213	実施計画	第5章 基本施策5 施策3	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営) 行財政運営 税の公平、公正、効率的賦課と収入率向上を目指し ます	令和3年度 令和4年度 令和5年度 令和6年度 令和7年度	21,969 0 10,321 7,560 4,088 0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		10,191

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								0
本年度当初査定額								10,191

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・令和6年度評価替えに向け、航空画像データの撮影及び写真データの作成を行い、固定資産税情報管理システムを更新します。</p> <p>・固定資産評価基準に基づく固定資産税(土地)の価格を決定する評価業務を実施します。</p> <p>・固定資産評価基準に基づく適正な賦課を行うために、固定資産情報管理システムのデータ修正を行います。</p>	<p>(事業の目的) ・固定資産税の対象となる土地・家屋について、評価の適正化、均衡化、迅速化を推進することにより、適正な賦課業務及び徴税コストの軽減を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・適正な賦課を実施し安定した財源を確保することで、市全体として健全な財政運営が可能となります。</p> <p>・適正な賦課実施により市税への信頼を高め、収入率の向上に寄与します。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) 委託料の設計において労務単価の見直しを行いました。</p>	<p>(見積りに関する特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	8,999	2,953	6,046
13	1,192	1,192	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	0	10,191	0